

頁	行	誤	正
p.4	3行目 表の上の行	万蔵円直 入ので	万蔵直円 入るので
p.12	下から5行目	DE	DF
p.13	下から13行目	DE	DF
p.25	問9の漢文7行目	日置	術日置
p.42	最下行	②に	③に
p.90	題意の2行目	7499.18 寸	7499.1 寸
p.91	式②の()内 式③、④	$x+a+c$ 式右端の)	$x+b+c$) トル
p.93	7行目 "	7499.18 寸 3738.023 余寸	7499.1 寸 3738 寸
p.111	式③の下4行目 " 5行目 " 7行目 下から5行目 " 4行目 " 2行目	$S_2 = 91$ $S_3 =$ $S_3 =$ $S_2 = 91$ $S_3 =$ $S_3 =$	$S_3 = 91$ $S_4 =$ $S_{10} =$ $S_3 = 91$ $S_4 =$ $S_{10} =$
p.148	図2の中	2	$2e$
p.171	下から6行目の式	分子の2重括弧 ((を (にする	
p.153	下から6行目	戊法+人)	(戊法+人)
p.192	式④の中	$2(4\sqrt{2}) + 5$	$2(4\sqrt{2} + 5)$
p.215	下から16,17行目 6行目	ダン・ペドー 阪部	ダン・ソコロフスキー 坂部

補足 p.199 本書では 2 円反転不変式(ii)、(iii)を法道寺型と呼び、それ以外の不変式(iv)はを非法道寺型と呼び区別しています。法道寺は、外接線が引けない場合、半径 r_2 を $-r_2$ とおくと、式(iv)と等価な式が得られることを示しています(『明治前日本数学史』第4巻10節)。この場合、反転中心を含む円の有無で判断します。

★ 追加の誤植等がある場合、正誤表をホームページ『群馬県和算研究会』に掲載します。